

◎ 8/11	愛媛	大洲	9月16日	20	100% (20/20頭)	10% (2/20頭)	タ(3/20頭)がHI抗体陽性であり、100%(3/3頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎ 8/4	香川	坂出	9月8日	20	60% (12/20頭)	100% (11/11頭)	
◎ 8/4	広島	三次	9月10日	10	30% (3/10頭)	100% (3/3頭)	
◎ 8/1	島根	島根	9月17日	20	25% (5/20頭)	100% (3/3頭)	9月5日の調査では10%のブタ(2/20頭)がHI抗体陽性であり、100%(2/2頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎ 8/25	兵庫	西播磨	9月30日	10	100% (10/10頭)	0% (0/10頭)	9月18日の調査では100%のブタ(13/13頭)がHI抗体陽性であり、2-ME感受性抗体は保持していなかった(0/13頭)。
◎ 7/18	滋賀	滋賀	9月22日	10	80% (8/10頭)	100% (2/2頭)	9月8日の調査では30%のブタ(3/10頭)がHI抗体陽性であり、HI抗体価は1頭が1:10であり、もう2頭は1:20であった。
◎ 7/22	三重	松阪	9月24日	10	100% (10/10頭)	0% (0/10頭)	9月16日の調査では10%のブタ(1/10頭)がHI抗体陽性であり、2-ME感受性抗体は保持していなかった(0/1頭)。
◎ 9/16	静岡	小笠	9月24日	10	100% (10/10頭)	100% (10/10頭)	9月16日の調査では100%のブタ(10/10頭)がHI抗体陽性であり、100%(10/10頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	山梨	山梨	9月1日	10	0% (0/10頭)		
◎ 9/24	石川	金沢	9月24日	10	10% (1/10頭)	100% (1/1頭)	9月10日の調査ではHI抗体陰性(0/10頭)であった。
◎ 7/8	富山	新湊	9月30日	20	55% (11/20頭)		今回の調査ではHI抗体価は1:10であった。9月24日の調査では10%のブタ(2/20頭)がHI抗体陽性であり、100%(1/1頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	新潟	新潟	9月8日	10	0% (0/10頭)		
	神奈川	神奈川	9月2日	20	0% (0/20頭)		8月26日の調査でもHI抗体陰性(0/20頭)であった。
◎ 8/18	千葉		9月29日	20	10% (2/20頭)		9月22日の調査では5%のブタ(1/20頭)がHI抗体陽性であり、HI抗体価は1:10であった。
◎ 7/22	群馬	群馬	9月2日	20	5% (1/20頭)		今回の調査ではHI抗体価は1:20であった。
	栃木	宇都宮	9月29日	20	0% (0/20頭)		9月16日の調査ではHI抗体陰性(0/20頭)であった。
	茨城	水戸	9月10日	10	0% (0/10頭)		
	秋田	秋田	9月12日	10	0% (0/10頭)		
	宮城	仙台	9月24日	30	0% (0/30頭)		9月8日の調査でもHI抗体陰性(0/22頭)であった。
	北海道	空知	9月25日	10	0% (0/10頭)		9月18日の調査でもHI抗体陰性(0/10頭)であった。

* HI抗体は、1:10以上を陽性とした。

** 2-ME感受性抗体については、HI抗体が1:40以上であったものについて検査した。

	ブタの日本脳炎ウイルスに対するHI抗体保有率が80%を越えた地区。
	ブタに2-ME感受性抗体が検出され、しかも日本脳炎ウイルスHI抗体陽性率が50%を越えた地区。
	ブタに2-ME感受性抗体が検出された地区。
◎：今シーズンの調査でHI抗体陽性のブタが認められた地区。数字は陽性となった調査日を示す。	

- 文献
1. Southam, C. M., Serological studies of encephalitis in Japan. II. Inapparent infection by Japanese B encephalitis virus. *Journal of Infectious diseases*. 1956. 99: 163-169.
 2. 松永泰子, 矢部貞雄, 谷口清州, 中山幹男, 倉根一郎. 日本における近年の日本脳炎患者発生状況－厚生省伝染病流行予測調査および日本脳炎確認患者個人票（1982～1996）に基づく解析－. *感染症学雑誌*. 1999. 73: 97-103.
 3. Konno, J., Endo, K., Agatsuma, H. and Ishida, Nakao. Cyclic outbreaks of Japanese encephalitis among pigs and humans. *American Journal of epidemiology*. 1966. 84: 292-300.

国立感染症研究所 ウイルス第一部
国立感染症研究所 感染症情報センター